

12月22日(水)

09:00-09:05 領域代表挨拶(貫名信行)

## A02 ポリグルタミン病など

口頭発表(座長 三浦正幸) [ ]内は発表者

- 09:05-09:10 5-01 (計画) 祖父江元 [勝野雅央] (名古屋大学・大学院医学系研究科)  
「ポリグルタミン病の病態解明とそれに基づく治療法の開発」
- 09:10-09:15 5-02 (計画) 貫名信行 (独立行政法人理化学研究所 BSI)  
「神経変性における蛋白凝集機構の解析」
- 09:15-09:20 5-03 (計画) 三浦正幸 (東京大学・大学院薬学系研究科)  
「神経変性シグナルの遺伝学的解析による疾患治療ターゲットの解明」
- 09:20-09:25 5-04 (公募) 畠山鎮次 (北海道大学・大学院医学系研究科)  
「U-ボックスタンパク質による神経変性疾患関連タンパク質の分解制御」
- 09:25-09:30 5-05 (公募) 佐々木純子 (秋田大学・医学部)  
「イノシトールリン脂質代謝異常に起因する運動異常モデルマウスの解析」
- 09:30-09:35 5-06 (公募) 松沢 厚 (東京大学・大学院薬学系研究科)  
「異常蛋白質蓄積によるASK1シグナルを介した神経変性細胞死の分子病態の解明」
- 09:35-09:40 5-07 (公募) 郭 伸 (東京大学・大学院医学系研究科)  
「ALS運動ニューロンにおけるGlur2 RNA編集異常の解析」
- 09:40-09:45 5-08 (公募) 岡澤 均 (東京医科歯科大学・難治疾患研究所)  
「ポリグルタミン病態における核ストレスの解析と治療応用」
- 09:45-09:50 5-09 (公募) 西澤正豊 (新潟大学・脳研究所)  
「劣性遺伝性脊髄小脳変性症の分子病態の解明」
- 09:50-09:55 5-10 (公募) 清水重臣 (大阪大学・大学院医学系研究科)  
「ミトコンドリアストレスを介した神経変性疾患の分子機構解明とその治療」
- 09:55-10:00 5-11 (公募) 永井義隆 (大阪大学・大学院医学系研究科)  
「ポリグルタミン病に対する凝集阻害ペプチドの遺伝子治療と凝集阻害薬のスクリーニング」
- 10:00-10:05 5-12 (公募) 塩見美喜子 (徳島大学・ゲノム機能研究センター)  
「脆弱X症候群遺伝子FMR1の解析を通して知る神経機能発現ネットワーク」
- 10:05-10:10 5-13 (公募) 嘉村 巧 (名古屋大学・理学研究科)  
「異常タンパク質蓄積による神経変性疾患発症の分子機構の解明」
- 10:10-10:15 5-14 (公募) 佐野 輝 [中村雅之] (鹿児島大学・大学院医歯学総合研究科)  
「モデルマウスを用いた機能性精神疾患の多因子性の機構解明」
- 10:15-10:20 5-15 (公募) 小松雅明 (順天堂大学・医学部)

- 「ニューロンにおける品質管理の遺伝学的解析」  
 10:20-10:25 5-16 (公募) 秦野伸二 (東海大学・医学部)  
 「ALS2 遺伝子の機能喪失変異による運動ニューロン疾患発症機序に関する研究」  
 10:25-10:30 5-17 (公募) 水島 昇 (東京都臨床医学総合研究所)  
 「神経細胞内浄化機構としてのオートファジーの役割」

## ポスターコアタイム

- 10:40-11:20 A02 奇数番号 (5-1, 3, 5, 7, 9, 11, 13, 15, 17)  
 11:20-12:00 A02 偶数番号 (5-2, 4, 6, 8, 10, 12, 14, 16)

12:00-13:30 昼食

## A01 アルツハイマー病、パーキンソン病 (前半)

口頭発表 (座長 柳澤勝彦) [ ] 内は発表者

- 13:30-13:35 5-18 (計画) 井原康夫 [舟本 聡] (東京大学・大学院医学系研究科)  
 「セクターゼの酵素学的性質の解明」  
 13:35-13:40 5-19 (計画) 田平 武 [原 英夫] (国立長寿医療センター研究所)  
 「アルツハイマー病の免疫機序の解析と新しい治療法の開発」  
 13:40-13:45 5-20 (計画) 柳澤勝彦 (国立長寿医療センター研究所)  
 「Seed 仮説に基づくアルツハイマー病の病態解明ならびに治療薬開発」  
 13:45-13:50 5-21 (公募) 有賀寛芳 (北海道大学・大学院薬学研究科)  
 「パーキンソン病 PARK7 の原因遺伝子 DJ-1 の機能解析」  
 13:50-13:55 5-22 (公募) 鈴木利治 (北海道大学・大学院薬学研究科)  
 「X11L 活性制御による  $\alpha$ -アミロイド生成制御と AD 治療薬の開発」  
 13:55-14:00 5-23 (公募) 寺崎哲也 (東北大学・未来科学技術共同研究センター)  
 「アミロイド 蛋白の脳関門輸送」  
 14:00-14:05 5-24 (公募) 佐藤隆史 (群馬大学・生体調節研究所)  
 「変異型タウ遺伝子導入によるヒト痴呆疾患モデルマウスの作製と解析」  
 14:05-14:10 5-25 (公募) 菅 敏幸 (静岡県立大学・薬学部)  
 「セクターゼ阻害剤探索と分子レベルでの機能解析」  
 14:10-14:15 5-26 (公募) 新井洋由 (東京大学・大学院薬学系研究科)  
 「24-Hydroxycolesterol 結合蛋白質のアルツハイマー病における意義の解明」  
 14:15-14:20 5-27 (公募) 松崎勝巳 (京都大学・大学院薬学研究科)  
 「GM1 結合型アミロイド 蛋白の構造解析」

- 14:20-14:25 5-28 (公募) 森下竜一 [ 島村宗尚 ] (大阪大学・大学院医学系研究科)  
「肝細胞増殖因子(HGF)遺伝子を用いたパーキンソン病に対する遺伝子治療の検討」
- 14:25-14:30 5-29 (公募) 久永真市 (首都大学東京・都市教養学部)  
「Cdk5の異常活性化機構の解明と抑制法開発及びアルツハイマー病細胞死への応用」
- 14:30-14:35 5-30 (公募) 石川義弘 (横浜市立大学・大学院医学系研究科)  
「細胞内酵素機能障害としてのパーキンソン病の研究」

### ポスターコアタイム

- 14:40-15:10 A01 前半 奇数番号(5-19,21,23,25,27,29)
- 15:10-15:40 A01 前半 偶数番号(5-18,20,22,24,26,28,30)

### A01(後半)

口頭発表(座長 岩坪 威) [ ]内は発表者

- 15:40-15:45 5-31 (計画) 岩坪 威 (東京大学・大学院薬学系研究科)  
「パーキンソン病発症の分子機構に関する研究」
- 15:45-15:50 5-32 (計画) 水野美邦 [ 西岡健弥 ] (順天堂大学・医学部)  
「パーキンソン病における神経細胞死の機序解明とその防御」
- 15:50-15:55 5-33 (計画) 笹井芳樹 [ 六車恵子 ] (独立行政法人理化学研究所・CDB)  
「神経難病に関わる脳幹部および大脳基底部の神経細胞への系統的な試験管内分化系」
- 15:55-16:00 5-34 (公募) 山口芳樹 (名古屋市立大学・大学院薬学研究科)  
「ユビキチン・プロテアソーム系の破綻に起因する神経変性疾患のNMR構造生物学」
- 16:00-16:05 5-35 (公募) 三谷昌平 (東京女子医科大学・医学部)  
「線虫をモデルとしたタウオパチーの分子メカニズムの解析」
- 16:05-16:10 5-36 (公募) 高島明彦 (独立行政法人理化学研究所 BSI)  
「神経原線維変化形成機構」
- 16:10-16:15 5-37 (公募) 岩田修永 (独立行政法人理化学研究所 BSI)  
「ネプリライシンの活性低下に伴うシナプス機能障害と発現調節機構の解析」
- 16:15-16:20 5-38 (公募) 橋本康弘 (独立行政法人理化学研究所)  
「生体内における糖鎖修飾を介したAPP代謝の調節」
- 16:20-16:25 5-39 (公募) 高橋良輔 (京都大学・大学院医学研究科)  
「パーキンソン病におけるパエル受容体の病態生理的役割の解明」
- 16:25-16:30 5-40 (公募) 村山繁雄 (東京都老人総合研究所)

- 「高齢者タウオパチーの臨床分子病理学的研究」
- 16:30-16:35 5-41 (公募) 白澤卓二 (東京都老人総合研究所)  
「アミロイド 42 凝集体のターン構造をエピトープとしたワクチン療法の開発」
- 16:35-16:40 5-42 (公募) 長谷川成人 [増田雅美] (東京都精神医学総合研究所)  
「タウ、シヌクレインを介した神経変性の解明と治療に関する研究」

### ポスターコアタイム

- 16:45-17:15 A01 後半 奇数番号 (5-31, 33, 35, 37, 39, 41)  
17:15-17:45 A01 後半 偶数番号 (5-32, 34, 36, 38, 40, 42)

12月23日(木)

### A03 機能性精神疾患

口頭発表(座長 西川 徹) [ ]内は発表者

- 09:00-09:05 5-43 (計画) 西川 徹 (東京医科歯科大学・大学院医歯学総合研究科)  
「統合生理失調症の分子病態の解明」
- 09:05-09:10 5-44 (公募) 兼子 直 [岡田元宏] (弘前大学・医学部)  
「機能性精神疾患の two hit model 仮説の構築」
- 09:10-09:15 5-45 (公募) 笠井清登 (東京大学・医学部付属病院)  
「神経画像と分子遺伝学の双方向的アプローチによる統合失調症脳病態の統合的解明」
- 09:15-09:20 5-46 (公募) 久保田健夫 (山梨大学・大学院医学工学総合研究部)  
「エピジェネティクス調節から探る小児自閉症の脳病態解明研究」
- 09:20-09:25 5-47 (公募) 尾崎紀夫 (名古屋大学・大学院医学系研究科)  
「DISC1 結合蛋白を標的とした統合失調症の病態研究」
- 09:25-09:30 5-48 (公募) 宮川 剛 (京都大学・大学院医学研究科)  
「統合失調症のカルシニューリン仮説に基づいた統合失調症発症メカニズムの解明」
- 09:30-09:35 5-49 (公募) 朝長啓造 (大阪大学・微生物病研究所)  
「グリア細胞機能障害と機能性精神疾患: ウイルス蛋白質を利用した発症分子機構の解明」
- 09:35-09:40 5-50 (公募) 大森哲郎 [田吉伸哉] (徳島大学・大学院ヘルスバイオサイエンス研究部)  
「非侵襲的脳内グルタミン酸・GABA測定による統合失調症アミノ酸仮説の検討」
- 09:40-09:45 5-51 (公募) 植田弘師 (長崎大学・大学院医歯薬学総合研究科)

- 「ストレス性精神疾患の可視化とナノメディシン」
- 09:45-09:50 5-52 (公募) 松本直通 (横浜市立大学・大学院医学研究科)
- 「ゲノムブロック異常と精神神経疾患発症素因の解明」
- 09:50-09:55 5-53 (公募) 等 誠司 (生理学研究所・分子神経生理)
- 「神経幹細胞に対する気分安定薬の薬理作用と作用機序の解析」
- 09:55-10:00 5-54 (公募) 内匠 透 (財団法人大阪バイオサイエンス研究所)
- 「ゲノム工学を用いて作製した自閉症マウスの解析による精神機能の分子的基盤研究」
- 10:00-10:05 5-55 (公募) 加藤忠史 (独立行政法人理化学研究所 BSI)
- 「双極性障害における神経細胞機能障害の検討」
- 10:05-10:10 5-56 (公募) 池田和隆 (東京都精神医学総合研究所)
- 「物質使用障害克服に向けた渴望感抑制法の開発: ヒト及びモデル動物における研究」
- 10:10-10:15 5-57 (公募) 橋本亮太 (国立精神・神経センター神経研究所)
- 「統合失調症脆弱性遺伝子ディスバインジンによる統合失調症の分子病態研究」
- 10:15-10:20 まとめ (貫名信行)

### ポスターコアタイム

- 10:25-11:05 A03 奇数番号 (5-43, 45, 47, 49, 51, 53, 55, 57)
- 11:05-11:45 A03 偶数番号 (5-44, 46, 48, 50, 52, 54, 56)

11:45-13:30 昼食

### 「統合脳」ポスターコアタイム

- 13:30-15:00 A01~03 奇数番号
- 15:00-16:30 A01~03 偶数番号